

福001	項目名	福祉事業所指導監督事業費		
予算書項目	福祉指導監督事業費	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 地域福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】指導監査室 0857-20-3847			
款 民生費	【10次総の施策体系】1302			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 介護人材及び障害福祉人材に対する更なる処遇改善を目的に、介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の改定が行われ、処遇改善加算が令和元年10月より改正される。 また、令和元年10月より幼児教育無償化が実施されることとなり、就学前の障がい児が利用する障害児通所支援事業（放課後等デイサービスを除く。）の利用料も無償化の対象とされた。			
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 各種制度改正に伴い、対象システムの改修を行うことで、適切な事業者等管理業務及び事務の実施を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 介護保険指定事業者等管理システム改修業務 (処遇改善加算改正対応) 324千円 障害福祉サービス事業者等管理システム改修業務 (処遇改善加算改正対応) 264千円 障害児施設指定管理システム改修業務 (処遇改善加算改正対応) 203千円 (幼児教育無償化対応) 264千円			
補正前額	14,181	総務部長段階査定額		
要求額	1,055	市長段階査定額		
1,055	1,055	区分		
1,055	1,055	補正額		
1,055	1,055	財源内訳		
1,055	1,055	国・県支出金 659		
1,055	1,055	地方債 0		
1,055	1,055	その他 0		
1,055	1,055	一般財源 396		
1,055	1,055	計 1,055		
1,055	1,055	分担金 0		
1,055	1,055	負担金 0		
1,055	1,055	使用料 0		
1,055	1,055	手数料 0		
1,055	1,055	財産収入 0		
1,055	1,055	寄付金 0		
1,055	1,055	繰入金 0		
1,055	1,055	贈収入 0		
1,055	1,055	その他 0		
1,055	1,055	行財政改革課処理欄		

福002	項目名	過年度分国県支出金返還金		
予算書項目	過年度分国県支出金返還金	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 長寿社会課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】地域包括ケア推進係 0857-20-3453			
款 民生費	【10次総の施策体系】1302			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 平成20年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(国補助10/10)を活用し、施設に個室を整備した特別養護老人ホーム三津白寿苑が、施設の老朽化に伴い平成30年4月に隣接地に新築移転したため、補助金の返還が必要となった(新築移転後の施設名は「ふしの白寿苑」)。			
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 地域介護・福祉空間整備事業補助金により整備した施設等の処分に伴い、交付した補助金額のうち財産処分の制限期間から使用期間を控除した期間相当額を国に返還するもの。			
(単位:千円)	【事業の内容】 特別養護老人ホーム三津白寿苑の取り壊しに伴う財産処分返還金 補助金額29,526,000円 × $\frac{\text{制限期間47年} - \text{使用期間9年}}{\text{制限期間47年}}$ [財産処分返還金] = 23,872,085円			
補正前額	0	総務部長段階査定額		
要求額	23,873	市長段階査定額		
23,873	23,873	区分		
23,873	23,873	補正額		
23,873	23,873	財源内訳		
23,873	23,873	国・県支出金 0		
23,873	23,873	地方債 0		
23,873	23,873	その他 23,873		
23,873	23,873	一般財源 0		
23,873	23,873	計 23,873		
23,873	23,873	分担金 0		
23,873	23,873	負担金 0		
23,873	23,873	使用料 0		
23,873	23,873	手数料 0		
23,873	23,873	財産収入 0		
23,873	23,873	寄付金 0		
23,873	23,873	繰入金 0		
23,873	23,873	贈収入 23,873		
23,873	23,873	その他 0		
23,873	23,873	行財政改革課処理欄		

福003	項目名	地域医療介護総合確保事業補助金		
予算書項目	社会福祉施設整備等補助金	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 長寿社会課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 地域包括ケア推進係 0857-20-3453			
款 民生費	【10次総の施策体系】 1302			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	本市は、第7期鳥取市介護保険事業計画・高齢者福祉計画（計画期間：平成30～32年度）において、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう介護基盤の充実強化を図ることとしている。			
(単位:千円)	また、国においては、平成26年6月に成立した医療介護総合確保推進法により、消費税財源を活用して都道府県に地域医療介護総合確保基金を設置し、介護施設等の整備を進めることとされている。			
補正前額	39,200	【事業の目的及び効果】		
要求額	125,404	鳥取県地域医療介護総合確保基金補助金（補助率10/10）を活用し、第7期計画に位置付けた介護サービス（認知症高齢者グループホーム）の整備を推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう介護基盤の充実強化を図る。		
総務部長段階査定額	125,404	【事業の内容】		
市長段階査定額	125,404	1 施設整備助成		
区分	補正額	事業所の建設事業費に対して助成		
財源内訳		[改定後] [改定前]		
国・県支出金	125,404	[単価改定] (33,600千円-32,000千円) × 1施設 = 1,600千円 … (A)		
地方債	0	[新規計上] 33,600千円 × 3施設 = 100,800千円 … (B)		
その他	0	2 開設経費助成		
一般財源	0	事業立上げの初年度に必要な事務機器等の経費に対して助成		
計	125,404	[改定後] [改定前]		
		[単価改定] (839千円-800千円) × 定員9人 × 1ユニット = 351千円 … (C)		
		[新規計上] 839千円 × 定員9人 × 3ユニット = 22,653千円 … (D)		
行財政改革課処理欄		補正額 (A) + (B) + (C) + (D) = 125,404千円		

福004	項目名	社会福祉施設改修事業費		
予算書項目	社会福祉施設整備費	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 長寿社会課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 管理係 0857-20-3449			
款 民生費	【10次総の施策体系】 1302			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	指定管理施設の老朽化により修繕が必要となった。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	34,901	施設の修繕を行い、安全かつ快適な市民の施設利用を確保する。		
要求額	5,815	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	5,815	施設修繕		
市長段階査定額	5,815	[総合福祉センター]		
区分	補正額	さざんか会館1階事務室天井修繕 581千円		
財源内訳		[福部町ほっとスイミングプール]		
国・県支出金	0	ファンコン（ユニットヒーター）取替修繕 4,288千円		
地方債	0	[なごみ苑]		
その他	0	煤煙濃度計取替修繕 492千円		
一般財源	5,815	備品賃貸借		
計	5,815	[なごみ苑]		
		ベッド更新 454千円		
行財政改革課処理欄				

福005	項目名	身体・知的障害者相談員設置事業費		
予算書項目	身体・知的障害者相談員設置事業費	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 自立支援係 0857-20-3475			
款 民生費	【10次総の施策体系】 1303			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	県では身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に基づき、身体障害者・知的障害者（又は保護者）からの相談に応じ、更正のために必要な援助を行う相談員を設置していたが、平成24年度からは、市町村に権限委譲されることとなった。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	631	障がいのある方の更正援護に熱意と識見を持つ相談員を設置することにより、身体障害者、知的障害者及び精神障害者の福祉の増進を図る。		
要求額	38	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	38	相談員は、日常生活をサポートするほか、行政とのパイプ役として、福祉のサービスに関する情報を提供したり、地域の障害者のニーズを行政へ提言する役割を担っているが、身体障害者相談員及び知的障害者相談員に加え、新たに精神障害者相談員を2人設置することで、身体、知的、精神の各障がい者からの相談等への対応が可能となる。		
市長段階査定額	38	任期 任命日～令和3年3月：身障、知障相談員の任期と合わせる。 令和元年度見込み 身障相談員 17人、知障相談員 7人 精神相談員 2人 計 26人		
区分	補正額	【事業の内容】		
財源内訳		相談員は、日常生活をサポートするほか、行政とのパイプ役として、福祉のサービスに関する情報を提供したり、地域の障害者のニーズを行政へ提言する役割を担っているが、身体障害者相談員及び知的障害者相談員に加え、新たに精神障害者相談員を2人設置することで、身体、知的、精神の各障がい者からの相談等への対応が可能となる。		
国・県支出金	0	任期 任命日～令和3年3月：身障、知障相談員の任期と合わせる。 令和元年度見込み 身障相談員 17人、知障相談員 7人 精神相談員 2人 計 26人		
地方債	0			
その他	0			
一般財源	38			
計	38			
行財政改革課処理欄				

福006	項目名	身体障がい者福祉行政事務費		
予算書項目	事務費	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 障がい者福祉係 0857-20-3474			
款 民生費	【10次総の施策体系】 1303			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 身体障がい者福祉費	鳥取市障害者福祉センター「さわやか会館」は、平成13年度に本市の障がい者福祉の拠点施設として整備され、多くの障がい者に利用していただいている。竣工から18年が経過するが、その間に洋式トイレが各家庭に普及したこともあり、慣れていたので洋式トイレの方が利用しやすい、和式トイレはしゃがむのが辛いという利用者からの声があることや身体的理由で洋式トイレしか利用できない方も多い。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	5,524	和式トイレを洋式トイレに改修することにより、「さわやか会館」を利用する障がい者が順番待ちすることなく洋式トイレを利用することが可能となる。		
要求額	3,451	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	1,198	鳥取市障害者福祉センター「さわやか会館」（3階建）の女性用トイレは、現在、各階に洋式トイレが1つ、和式トイレが2つあるが、各階の和式トイレ1つを洋式トイレに改修するものである。		
市長段階査定額	1,198			
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,198			
計	1,198			
行財政改革課処理欄				

福007	項目名	障害者自立支援法施行事務費		
予算書項目	障害者総合支援法施行事務費	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】自立支援係 0857-20-3475			
款 民生費	【10次総の施策体系】1303			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 令和元年度に予定されている消費税増税に伴う報酬改定への対応、処遇改善への対応、及び就学前障がい児の発達支援の無償化への対応を行うため、障害者自立支援給付審査支払システムを改修する。			
目 障害者自立支援事業費	【事業の目的及び効果】 障害者総合支援法に基づく各種サービスの支給決定等の業務を円滑に行うための経費及び障害者システム機器の賃貸借等を支出するもの。			
(単位:千円)	【事業の内容】 令和元年度の障害者総合支援法の制度改正に伴うシステム改修。			
補正前額	1,211	分担金	0	
要求額	4,509	負担金	0	
総務部長段階査定額	4,509	使用料	0	
市長段階査定額	4,509	手数料	0	
区分	補正額	財産収入	0	
財源内訳		寄付金	0	
国・県支出金	3,636	繰入金	0	
地方債	0	贈収入	0	
その他	0	その他	0	
一般財源	873			
計	4,509			
行財政改革課処理欄				

福008	項目名	社会福祉施設等施設整備事業費		
予算書項目	社会福祉施設等整備事業費	ページ	25	所 属 名
年度	R元	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】自立支援係 0857-20-3475			
款 民生費	【10次総の施策体系】1303			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 平成30年度中核市移行に伴い、鳥取県が行っていた事業を引継ぎ行う。			
目 障害者自立支援事業費	【事業の目的及び効果】 グループホーム等市内障がい福祉関係の社会資本の整備を促進するため、国庫補助制度を活用し、施設整備事業を行う事業者に対して助成を行う。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額	281,942	○実施主体	社会福祉法人あすなろ会	
要求額	45,751	○対象事業	松の聖母学園	
総務部長段階査定額	45,751	○支援内容	社会福祉施設等の施設整備に要する費用の一部を補助する。	
市長段階査定額	45,751	○事業内容	トイレ、浴室、個室、支援室等の改修、施設整備に必要な工事費及び工事事務費	
区分	補正額	○補助率	3/4	
財源内訳		○負担割合	国1/2 市1/4 事業主体1/4	
国・県支出金	30,501			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	15,250			
計	45,751			
行財政改革課処理欄				